

学校経営推進費 事業計画書

1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立平野支援学校
取り組む課題	D 生徒の自立を支える教育の充実
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育自己診断における学校満足度の向上 ・地域連携と外部への情報の発信
計画名	質の高い教育をみんなに ～ 音楽で育むライフキャリア ～

2. 事業計画の具体的内容

学校経営計画の 中期的目標	<p>1 質の高い教育の提供</p> <p>(1) キャリア教育の構築と推進</p> <p>児童・生徒の持続可能なライフスタイルの創造をめざした「ライフキャリア」を重点とする教育の研究・実践を進め「ひらのスタンダード」を作る</p> <p style="margin-left: 20px;">ア キャリア教育の観点による授業実践</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 将来を見据えた自立活動の指導</p> <p>(2) 「ともに学び、ともに育つ」教育の推進</p> <p style="margin-left: 20px;">ア センターの機能の発揮</p>	
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重度重複障がい児のキャリア教育（ライフキャリアの育成）として「音楽療法」を導入した指導法の確立 ・ 音楽療法を導入した指導による「特色ある地域支援」を確立し、地域支援の充実と拡大を図る 	
取組みの概要	整備する 設備 ・物品	<p>レストハウス（本校運動場に既存の施設）をセラピールームに整備</p> <p>エアコンの付け替え、音楽療法に必要な楽器等の導入等</p>
	前年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽療法士資格所有の教諭（1名）による校内での授業実践 ・ 令和元年度、同教諭が音楽療法による地域支援（小学校）を実践。同教諭のアプローチによる児童の表出等に大きな変化があり、同小学校から継続的な支援の申し入れがあったが、コロナ禍により中断。令和4年度は継続支援を復活する方向で進めている。
	初年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽療法とキャリア教育の指標を融合した評価表の作成 ・ 高等部の授業において通年実施、共同研究者（大学教授）の指導助言による評価と検証、研究推進 ・ 校内での音楽療法セミナーの開催 ・ 地域支援での本格実施 ・ 本校ホームページの地域支援のページに音楽療法に関する項目を立てて広報、適時更新（～3年め）
	2年め	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等部の授業において通年実施、共同研究者（大学教授）の指導助言による評価と検証、研究推進 ・ 普遍的な指導法（資格を有さずともできる指導法）の確立、および他学部や他校等への普及を図る ・ 音楽療法による指導法セミナーを校内および地域の学校の教員向けに開催 ・ 地域支援での実施の拡大

	3年め	<ul style="list-style-type: none"> ・高等部の授業において通年実施、共同研究者（大学教授）の指導助言による評価と検証、研究推進 ・初年度からの取り組みと成果等をまとめ、研究会（近畿地区肢体不自由教育研究会 等）で発表 ・音楽療法による指導法セミナーを校内および地域の学校の教員向けに開催 ・地域支援での実施のさらなる拡大と充実
	取り組みの 主担 ・実施者	音楽療法士資格所有教諭、およびチームティーチングで取り組む教員複数名 キャリア教育プロジェクトチーム、研究・支援部、共同研究者（音楽療法士資格所有の大学教授）
成果の検証方法 と評価指標	初年度	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向け学校教育自己診断「学校はホームページ等を活用して積極的に情報を発信」の肯定的回答率を85%（令和3年度83%）「教職員は子供の障がいを正しく理解して指導」を93%（令和3年度91%）にする。 ・音楽療法による地域支援の実施校数を2校以上にする。
	2年め	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向け学校教育自己診断「学校はホームページ等を活用して積極的に情報を発信」の肯定的回答率88%「教職員は子供の障がいを正しく理解して指導」を95%にする。 ・音楽療法による地域支援の継続実施、および新規実施校を昨年度より1校以上増。
	3年め	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向け学校教育自己診断「学校はホームページ等を活用して積極的に情報を発信」の肯定的回答率90%「教職員は子供の障がいを正しく理解して指導」を97%にする。 ・音楽療法による地域支援の継続実施、および新規実施校を昨年度より1校以上増。